資料３

必要記載項目に基づいた

**（作成例）**

**果樹産地構造改革計画**

果樹写真等

**対象品目：〇〇、〇〇〇、〇〇〇**

**令和〇年〇月**

**群馬県 ○○市**

**○○果樹産地協議会**

目　　　　　次

　１　目標年次　　･･･････････････････････････････････････････････〇

　２　産地の合意体制･････････････････････････････････････････････〇

　　（１）　構成･････････････････････････････････････････････････〇

　　（２）　産地の範囲･･･････････････････････････････････････････〇

　　（３）　対象農家･････････････････････････････････････････････〇

　３　目指すべき産地の姿

　　（１）　目指すべき産地の理念･････････････････････････････････〇

　　（２）　人材・園地戦略に関する事項･･･････････････････････････〇

　　　　ア　担い手の考え方･･･････････････････････････････････････〇

　　　　イ　担い手数の目標･･･････････････････････････････････････〇

　　　　ウ　担い手の育成・確保に向けた取組･･･････････････････････〇

　　　　エ　担い手への園地集積・集約化、円滑な経営継承に向けた取組･〇

　　　　オ　雇用労働力の確保に向けた取組　　･････････････････････〇

（３）　流通・販売戦略に関する事項　　　･････････････････････〇

　　　　ア　消費者・実需者のニーズに応じた果実を供給するための取組･〇

　　　　イ　多様な販売ルートの確保や新たな市場の開拓に向けた取組･〇

　　　　ウ　流通の合理化に向けた取組　　　　･････････････････････〇

　　（４）　生産戦略に関する事項････････････････････････････････････〇

　　　　ア　生産を振興する品目・品種･･･････････････････････････････〇

　　　　イ　品目・品種別の生産目標、計画････････････････････････････〇

　　　　ウ　労働生産性の向上に向けた取組････････････････････････････〇

　　　　エ　生産資材の安定確保に向けた取組･･････････････････････････〇

　　　　オ　今後導入すべき新技術･･･････････････････････････････････〇

　　　　カ　水田活用による生産力の増強･･････････････････････････････〇

　　（５）　輸出戦略に関する事項･･･････････････････････････････････〇

　　　　ア　輸出に関する基本的な考え方･･････････････････････････････〇

　　　　イ　輸出促進に向けた取組･･･････････････････････････････････〇

　　（６）　自然災害等のリスクへの対応に関する事項･････････････････〇

　　　　ア　産地において特に対応すべきリスクとその対応方針･･････････〇

　　　　イ　農業保険法に基づく収入保険や果樹共済といったセーフティネット

への加入促進に関する方針　　･･･････････････････････････････〇

はじめに

 ○○市は、・・・・・・・・・・・・・

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 令和〇年　〇月

 　　　　　　　　　　　　 ○○市果樹産地協議会

**１　目標年次**

　　令和５年度～令和10年度

**２　産地の合意体制（例）**

　本市においては、「○○産地協議会（平成〇年〇月〇日設置）」、～～～した産地構造改革計画を策定した。

**（１）　構成　（例）**

　　　産地で合意形成を図り、効果的な取組を進めるため、以下の関係者からなる協議会により協議を行う。

（１） ○○市○○組合（生産者組織）

（２） JA

（３） （公財）群馬県農業公社（農地中間管理機構）←できるだけメンバーに入れる

（４） ○○市農業委員会

（５） ○○農業事務所

（６） ○○市

**（２）　産地の範囲（例）**

　　　○○市全域

**（３）　対象農家（例）**

　　　○○市内の果樹生産農家

**３　目指すべき産地の姿**

**（１）　目指すべき産地の理念**

　　※どんな果樹産地を目指すか記載する

**（２）　人材・園地戦略に関する事項**

　　**ア　担い手の考え方**

当産地における担い手としては、下記要件のいずれかに該当する農業者とする。

　　　　①・・・・・・

　　　　②・・・・・・

　　　　③・・・・・・

　　**イ　担い手数の目標**（例）必須

**※上記表は例なので産地の実情に合わせて作成する**

（例）

**※認定農業者、果樹園経営計画認定者、認定新規就農者、市町村の基本構想に示す目標所得水準を達成している農業者等の各目標がある場合は分けて記載**

**ウ　担い手の育成・確保に向けた取組**

※産地内における、新規就農者をはじめとする担い手の育成・確保の方法、支援手段等について記載する。担い手の類別毎に取組が異なる場合は分けて記載する。

**エ　担い手への園地集積・集約化、円滑な経営継承に向けた取組**

**※担い手に集積・集約化する園地面積の目標、樹体・園地を含めた経営継承に向けた取組、産地として維持する園地及び廃園する園地の考え方等について具体的に記載する。**

（例）維持する園地

　　・日当たり、水はけがよい園地

　　・傾斜が15度未満の園地

　　・生産性の高い園地

　　・○○○

（例）廃園する園地

　　・適正な栽培管理が行われておらず、野生鳥獣や病害虫等の発生が懸念され、しかも今

後も改善の見込みがない園地

　　・地域の平均的な園地に比べ、傾斜、狭小等の地形的な理由により作業効率が悪い園地

※放任園地発生防止対策事業を活用するには、廃園する園地の考え方を必ず**具体的に**記載する必要がある。

**必須：****同一品種改植のポイント項目**



**※担い手リスト集計の実績値を記入**

（例）



**オ　雇用労働力の確保に向けた取組**

**※摘果や収穫時の労働ピーク時に必要となる臨時的な雇用労働力の確保・調整の方法等について記載する（集出荷施設における作業人員の確保・調整を含む）**

**（３）　流通・販売戦略に関する事項**

**ア　消費者・実需者のニーズに応じた果実を供給するための取組**

〇消費者・実需者のニーズを把握するための取組、把握したニーズへの対応方針、品目毎の出回り時期や品質毎の販売対象等について記載する。

**イ　多様な販売ルートの確保や新たな市場の開拓に向けた取組**

〇加工・業務用需要への対応、新たな需要の創出、６次産業化や高付加価値化に向けた取組、食育や観光等と連携した取組等について記載する

**ウ　流通の合理化に向けた取組**

〇集出荷の省力化・効率化に向けた集出荷体制や出荷規格の見直し、集出荷施設の再編統合、新たな輸送方式の検討・導入等について記載する。

　**いつまでに何をするかの具体的な目標を記載する：同一品種改植のポイント項目**

**（４）　生産戦略に関する事項**

**ア　生産を振興する品目・品種**

〇改植、新植の対象となる優良品目・品種を記載する。

【生産を振興する品目・品種一覧】（例）必須

|  |  |
| --- | --- |
| 品目 | 品種名（優良品種、優良系統含） |
| なし | 幸水、豊水、二十世紀、あきづき、○○、○〇･･･ |
| りんご | ぐんま名月、紅鶴、おぜの紅、ふじ**※**（優良系統：長ふ６号、三島系、○○）、○○、･･･････ |

**※優良系統については同一品種の改植対象の優良系統とする旨の記載をする**

**（例）「群ふ〇号」は同一品種の改植の対象とする優良系統に位置づける。**

**※ウメについては受粉樹の必要性、具体的な受粉樹も記載する（例）「白加賀」は自家不和合成なので、結実を安定させるため「群馬Ｕ6号」「紅養老」を受粉樹として導入する。**

**イ　品目・品種別の生産目標、計画**

（例）必須



**※各品目においてそれぞれ表を作成**

（例）

**ウ　労働生産性の向上に向けた取組**

**※省力樹形の導入、機械作業体系の導入、基盤整備の実施、水田の活用等について記載する。**

**→事業において省力樹形等を導入する場合は必ず振興方針について記載**

**※各取組の現状と目標値について記載**

**必須：同一品種改植のポイント項目**



**エ　生産資材の安定確保に向けた取組**

**※苗木や花粉等の果樹農業に必要な生産資材の確保に関する現状の整理・分析、将来にわたって計画的・安定的に確保していくための方針について記載する。**

**オ　今後導入すべき新技術**

**※スマート農業技術をはじめとする、労働生産性の向上や果実品質の向上など、産地の構造改革につながる新技術の導入・普及に係わる目標・取組等について記載する。**

（例）



　**カ　水田活用による生産力の増強**

**※水田への基盤整備を伴った移動改植、新植等を行うことで、機械作業に適した園地に改良し、**

**労働生産性向上を図る取組等について記載する。**

**必須：同一品種改植のポイント項目**



**（５）　輸出戦略に関する事項**

**ア　輸出に関する基本的な考え方**

**※輸出に関する産地の現状と今後の方向性等について記載**

**必須：同一品種改植のポイント項目**



**イ　輸出促進に向けた取組**

**※アの方向性に基づき、輸出促進に向けた具体的な取組（輸出する品目・品種・輸出先国・地域の求める基準やニーズに対応した生産・出荷体制の整備）等について記載する。**

**現状輸出に取り組んでいなくても今後の可能性も含めて記載する。**

**（６）　自然災害等のリスクへの対応に関する事項**

**ア　産地において特に対応すべきリスクとその対応方針**

**※自然災害や病害虫、鳥獣害等のリスクとその対応方針**

**イ　農業保険法に基づく収入保険や果樹共済といったセーフティネットへの加入促進に関する方針**

**※収入保険や果樹共済の加入状況と目標について記載する**

**必須：同一品種改植のポイント項目**